

第 65 回精神保健福祉全国大会の開催について

開催目的

地域社会における精神保健及び精神障害者の福祉に関する理解を深め、精神障害者の早期治療並びにその社会復帰及び自立と社会参加の促進を図るとともに、併せて、精神障害者の発生の予防その他国民の精神的健康の保持及び増進を図り、もって精神障害者の福祉の増進及び国民の精神保健の向上を図る。

主催団体等

主催：厚生労働省、（公社）日本精神保健福祉連盟

共催：県、市、日本精神科病院協会都道府県支部、都道府県精神保健福祉協会

後援：【全国組織】最高裁判所、内閣府、警察庁、法務省、文部科学省、国土交通省、

（公社）日本医師会、（公社）日本精神科病院協会、（公社）日本精神神経科診療所協会、（公社）日本歯科医師会、（公社）日本薬剤師会、（公社）

日本看護協会、（公社）日本精神保健福祉士協会、（一財）日本公衆衛生協会、（社福）全国社会福祉協議会、（公社）日本医療社会福祉協会

（注）精神保健福祉全国大会実行委員会を組織して開催。

開催時期、場所

平成 29 年 10 月 20 日（金） びわ湖大津プリンスホテル コンベンションホール

大会テーマ

「湖国で語ろう」～新たなる共生社会を目指して～

大会プログラム

(1) 記念式典（約 60 分）

- ① 前回開催県からの引継ぎ～「心をひらく鍵」の引渡し
- ② 開会の言葉 大会実行委員長
- ③ 式 辞 （公社）日本精神保健福祉連盟会長
- ④ 挨拶 厚生労働大臣、県知事、市長
- ⑤ 表彰 【精神保健福祉事業功労者表彰】
- ⑥ 謝 辞 受賞者代表
- ⑦ 祝 辞 県議会議長
- ⑧ 次回開催県挨拶

(2) アトラクション（約 60 分）

(3) 記念講演（約 60 分）

(4) シンポジウム（約 100 分）

(5) 閉会の言葉 大会実行委員会副会長

（開催時刻 10:00～16:00）

参加人数規模

約 800 人